

令和2年度 第6回 大和市地域包括支援センター運営協議会（書面会議） 議事録

日 時 令和3年3月5日（金）
(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言を受け書面開催とする
ため、議案に対する委員の議決票集約日を開催日とします。)

場 所 郵送による書面審議

出席者 委員 9名（議決票提出者）

内 容

1 内 容

1) 報告

（1）地域包括支援センターの委託状況について

2) 議事

（1）介護予防支援の委託について

（2）令和2年度大和市地域包括支援センター事業評価について

（3）令和3年度地域包括支援センター予算（案）と業務（案）について

配布資料

資料1 令和2年度地域包括支援センター委託状況について（報告）

資料2 介護予防支援の委託について

資料3 令和2年度大和市地域包括支援センター事業評価について

資料4 令和3年度地域包括支援センター予算（案）と業務（案）について

審議経過

- ① 事前に各委員へ上記資料を配布し、「令和2年度第6回大和市地域包括支援センター運営協議会 意見等書式」にて意見等を聴取。
- ② 採決にあたり、議決票の配布とともに、各委員からの意見をまとめたものを配布。
- ③ 委員全員から事務局へ議決票（9票）が返送されたため、大和市地域包括支援センター運営協議会規則第6条第2項の規定に基づき、出席者（議決票提出者）が過半数に達したと認め、採択。

1 内 容

1) 報告

(1) 地域包括支援センターの委託状況について

<質疑応答> 別添「意見等及び事務局回答」参照

報告事項について、委員全員一致により了承とする

2) 議事

(1) 介護予防支援の委託について

<質疑応答> なし

議事事項(1)について、委員全員一致により承認とする

(2) 令和2年度大和市地域包括支援センター事業評価について

<質疑応答> 別添「意見等及び事務局回答」参照

議事事項(2)について、委員全員一致により承認とする

(3) 令和3年度地域包括支援センター予算（案）と業務（案）について

<質疑応答> 別添「意見等及び事務局回答」参照

議事事項(3)について、委員全員一致により了承とする

令和2年度 第6回 大和市地域包括支援センター運営協議会（書面開催） 意見等 及び 事務局回答

1) 報告

(1) 地域包括支援センター委託状況について

委員の意見	<p>配置状況をみると、人員減の傾向が見られます。</p> <ul style="list-style-type: none">・退職理由は何ですか。・人工改善傾向にならないようならば、地域包括支援センター（以下センターとする）間の異動配置はできないでしょうか。・一層の高齢社会を見越して、人員拡充策を検討できないでしょうか。
事務局回答	<ul style="list-style-type: none">・退職理由について 個人的な理由の退職も考えられますので把握しておりません。・センター職員の異動配置について センター業務は、9か所のセンターを8つの法人が受託しているため、異なる法人が運営するセンター間の異動配置は困難な状況です。・人員拡充策の検討について 報告資料にございますとおり、大半のセンターにおいては、指定人工以上の職員配置を行っており、人員は概ね充足していると考えております。 一部のセンターで指定人工を下回っていることについては、市としても憂慮しておりますが、保健師・看護師や介護職は人材不足が続いていること、法人ごとに採用条件が異なることなどから、希望通りの職員配置が困難な状況にあります。引き続き職員配置を改善できるよう受託法人への働きかけを行ってまいります。

2) 議事

(1) 介護予防支援の委託について

意見等なし

(2) 令和2年度大和市地域包括支援センター事業評価について

委員の意見	<p>事業者間連携について</p> <ul style="list-style-type: none">・5か所のセンターが全国調査結果を下回っていますが、協議体が設立していないので仕方がないものと考えます。その補完として情報共有は行っているのでしょうか。・コロナ禍で様々な事業が中止される中、センターは、地域住民にとって頼りになる存在だと思います。高く評価します。
事務局回答	協議体未設置地域のセンターへの市内の協議体の情報提供につきましては、市社協への委託により市が実施している生活支援コーディネーター研修への参加を呼びかけ、各協議体の取り組みについて情報共有を行っております。また、センター向けの研修についても実施を検討しております。

委員の意見	<p>夜間・早朝窓口の設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間・早朝窓口（連絡先）について、2,3カ所のセンターのホームページを調べてみましたが、掲載されていませんでした。
事務局回答	<p>こちらの指標の評価基準につきましては、ホームページへの掲載による積極的な周知を行わなくとも、パンフレット等で周知を行っている場合に指標を満たすものとして取り扱っております。</p>
委員の意見	<p>「窓口の設置のほか、緊急連絡先の設定（携帯電話等へ電話転送）を行っている場合でも窓口の設置とみなす」こととなっております。</p>
事務局回答	<p>3職種の配置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限られた人員の中ではほぼ100%の調査結果を得ています。ただし「3職種の配置」に弱点が見られます。どうしたら改善傾向が見通せますか。 <p>3職種とは、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員のことです、センターに配置するよう位置づけられています。 しかしながら、3職種の配置が難しいということもあります。これらの職種に準ずる者を配置することが認められています。 評価が「×」となっているのは保健師に代わって準ずる者である看護師を配置しているためです。保健師の配置については、全国的に不足している状況にあります。市としては法人に対して、準ずる者である看護師を含め、経験豊かな人材の確保を引き続き促してまいります。</p>
委員の意見	<p>生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議ができているセンターとできなかったセンターが半数ずつですが、協議ができなかった理由はどのような事が多いのでしょうか。
事務局回答	<p>この指標は、協議体との連携等を問うものとなっており、地域の協議体が設立していない5か所のセンターの評価が「×」となっております。 地域の協議体設立には、地域のなかで協議体についての理解や設立に向けた機運の醸成が必須となりますので、直ちに改善できるものではありませんが、全地域での協議体設立に向けて今後も取り組んでまいります。</p>
委員の意見	<p>生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における高齢者のニーズは多様かと推察しますが、是非、協議を活発に行っていただきたい（ニーズとサービスが合致するように）。 ・他の指標は、国の平均を上回って各センターの努力の成果かと、感謝します。
事務局回答	<p>協議体が設置されている地域のセンターは、協議体の打ち合わせへの参加や地域ケア会議の開催等を通じて協議体との協議・連携を重ねてますが、地域の団りごとと支え合いの活動やサービスとのマッチングを行うため、より活発な意見交換を促してまいります。 また、協議体未設置地域のセンターにつきましても、研修への参加を呼びかける等、各協議体の取り組みについて情報共有を行ってまいります。</p>

(3)令和3年度地域包括支援センター予算(案)と業務(案)について

委員の意見	<p>介護予防サポーター養成事業について</p> <p>・市下段、※にある「養成したサポーターの自発的な活動」の支援とともにスキルアップ講座も行っていると思いますが、これらを方針として位置づけ、発展させが必要と考えますが、いかがでしょうか。</p>
事務局回答	<p>スキルアップ講座につきましては、これまでに養成した介護予防サポーターの自発的な活動の支援として、地域の実情やニーズに応じて各センターで実施方法や内容を検討し、自主的に行っていただく事業として位置づけております。今後は、各センターにおける実施状況や意見等を踏まえながらより発展させていけるよう、検討してまいります。</p>
委員の意見	<p>認知症カフェについて</p> <p>・令和2年度業務(委託)に「認知症カフェ」の記載がありませんでしたが、令和3年度から包括業務になるのでしょうか。</p>
事務局回答	<p>ご指摘のとおり、「認知症カフェ」については、令和3年度から新たに記載を追加しました。認知症カフェは、これまでも委託業務の認知症総合支援業務の一環として実施しておりましたが、業務(案)の補足説明には認知症サポーター養成講座のみ記載し、同じく主要な事業である認知症カフェの記載がなかったためです。</p>
委員の意見	<p>センターごとの予算案について</p> <p>・長く働いていただくために、経験年数(在職年数)を考慮した予算の検討を考えていますか。</p>
事務局回答	<p>経験年数に応じた人件費の加算については、現在のところ検討しておりません。 今後の導入については、他市町村の動向を注視してまいりたいと考えております。</p>
委員の意見	<p>各事業の内容が充実し、強化されることを期待しております。</p>
事務局回答	<p>今まで以上に市民に身近できめ細やかな対応ができるよう、センターと市が協力して各事業の充実、体制の強化を図ってまいります。</p>